教科	科目	単位数	学年	学科・選択等
工業	電力技術	2	2	電気電子科・選択

科目の概要	電気エネルギーを供給する電力施設・設備の取り扱い、電力運用の基礎的な内容を理解する。		
学習目標	１．電気エネルギーを供給する発電、送電、配電などの電力の供給技術と、これらに使用されている電力施設・設備の取り扱い、電力運用の基礎的な技術を理解させ、実際に活用する能力を育てる。 ２．エネルギー資源の有効利用や省エネルギーの観点から、各種の新しい発電方式の仕組みや、効率の向上などについても理解を深めさせる。		
教科書	電力技術１（実教出版）		
副教材等	学校印刷教材など		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	水力・火力・原子力・新しい発電方式について特徴を正しく理解し、説明できる。	電気基礎、電気実習で習得した関連知識や技能を生かし、電力技術について発展的に思考・考察し、導き出した考えを的確に表現することができる。	電気エネルギーの供給に興味をもち、積極的に学習に取り組むとともに、技術者としての態度を身につける。
評価の方法	定期テスト・演習・ノート・取り組み姿勢など上記の観点から総合的に判断し評価します。		
担当者より（注意事項等）	公式や回路を覚えるだけではなく、自分の身の回りで電気がどのように使われているのかを考え、自分で考え理解する事が大切です。		

◎年間学習計画

学習内容	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
発電（水力）	○	○	○	○						
発電（火力）					○	○	○			
発電（原子力）								○	○	
新しい発電										○
送電										○